



サルビアレター



一人ひとりが輝くまち、燕市を目指して

Vol.16

2026年6月発行
燕市企画財政部地域振興課

自分らしい人生を選ぶために ～リプロダクティブ・ヘルス/ライツ～

リプロダクティブ・ヘルス/ライツとは？

リプロダクティブ・ヘルス/ライツとはWHO(世界保健機関)が提唱している概念で、「性と生殖に関する健康と権利」と訳されます。性や妊娠・出産に関して心身ともに健康であること、また、子どもを産むかどうかや産む時期・人数などを自ら選択・決定できる権利を指します。

《こんな権利があります》

- ・自分の体や性に関する正しい情報を得る権利
- ・安全で安心できる医療サービスを受ける権利
- ・子どもの数や出産の時期・間隔を自ら決める権利
- ・性に関する差別や暴力から守れる権利

私たちの生活とどう関わるの？

リプロダクティブ・ヘルス/ライツは、妊娠・出産だけの問題ではありません。ライフステージのさまざまな場面で関わっています。

《こんな場面で関わっています》

思春期

性や体に関して正しい知識を得る

結婚・妊娠期

結婚する・しない、子どもを持つ・持たないを決める

更年期以降

心身の変化と向き合い、健康的に生活する

子育て期

仕事と育児を両立する

私たちができること

お互いの意見を尊重しあうことが、誰もが自分らしく生きられる社会につながります。この機会に、ご家族や身近な人と、このテーマについて話し合ってみませんか？

“あなたらしさが、社会のチカラ”

6月23日～29日は「男女共同参画週間」です。

今年度のキャッチフレーズは「あなたらしさが、社会のチカラ」です。

このキャッチフレーズは、こども家庭庁の「こども若者★いけんぶらす」を活用し、中学生から20代の若者の意見を参考に決定されました。性別や年齢にとらわれず、誰もが自分らしく個性と能力を発揮できる社会を実現したいという願いが込められています。

職場、学校、地域、家庭で、男女ともに自らの個性と能力を最大限に発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、私たち一人ひとりの取組が必要です。

それぞれの個性や能力を尊重し合うことで、「あなたらしさが、社会のチカラ」になります。このテーマを通して、私たち一人ひとりができることを一緒に考えてみませんか？



燕市では「第4次燕市男女共同参画推進プラン」を策定し、さまざまな取組を進めています。詳しくは公式ウェブサイトをご覧ください。

URL▶https://www.city.tsubame.niigata.jp/soshiki/kikaku_zaisei/2/26/index.html

